

平成19年第13回沖縄県教育委員会

教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

第31回全国高等学校総合文化祭島根大会等の報告 について

2 主 な 入 賞 結 果

(1) 全国高等学校総合文化祭島根大会

期 間: 平成19年7月29日(日)～8月2日(木)

場 所: 松江市、出雲市、浜田市、益田市、安木市、大田市、雲南市、東出雲町

参 加 部 門: 14部門(囲碁、将棋、放送、弁論、郷土芸能、写真、書道、合唱、吹奏楽、器楽管弦楽、美術・工芸、文芸
自然科学、青少年赤十字)

参 加 生 徒: 263名

	成績	部門名	小部門名	学校名 学年	生徒名(数)	作品名・演題等	全国参加数
表彰部門	優秀賞 (文化庁長官賞)	郷土芸能		八重山商工 郷土芸能部	24名	「果報ぬ世ば 給(たぼ)うられ」	52 団体
	優秀賞 (59人中6人が 受賞)	弁論	弁論	読谷高等学校 2年	城間 勝(しろまさる)	「しまくとぅば」	59名
	優秀賞 45校中、3校が 優秀賞、2校が 審査員特別賞	放送	オーディオ ピクチャー	那覇高等学校3年 那覇高等学校2年 那覇高等学校1年	島袋ひろみジェニー 宮城 圭(けい) 小波鮫 綾(あや)	「ムーチャー伝説」	45校
	九州・沖縄ブロッ ク特別賞(各ブ ロック1位の奨励 賞に次ぐもの)	書道		普天間高等学校3年	我如古 茜(がねこあかね)	「趙之謙の書」 (ちょうしけん)	306点
	最優秀賞(1位 相当、俳句部門 31人中1人が受 賞)	文芸	付句	首里高等学校 2年	赤嶺 栞(あかみねしおり)	「ツチノコ」	全体175名 俳句部門 31名

{ 総 評 }

今年度は優秀賞(2位相当)1点を含め計4点の入賞があった。郷土芸能部門において優秀賞(文化庁長官賞)を獲得した八重山商工郷土芸能部は、躍動感あふれるメリハリのある動きで観客を魅了し、今月25・26日東京国立劇場で開催される「第18回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演」への出場が決定した。

書道部門では、普天間高等学校3年の我如古 茜さんの「緊張感の高さを維持するのに3ヶ月書き続け完成させた」作品が評価され、九州・沖縄ブロック特別賞を受賞した。放送オーディオピクチャー部門では、那覇高等学校が「ムーチャー伝説」と題し、写真や絵で沖縄の歴史、伝統、県民性にスポットをあてた作品を発表し、優秀賞を受賞する快挙となった。

また、交流会では、文芸部門の「付句」の部で、首里高等学校2年の赤嶺 栞さんが感性豊かな句を詠み上げ、最優秀賞の一つに選ばれた。

(2)第14回高等学校写真選手権大会(写真甲子園)

主催:写真甲子園実行委員会 期日:平成19年7月24日~7月27日
 場所:北海道東川町(ひがしかわちょう)

成績	学校名 学年	生徒名(数)	作品概要	全国参加校
優勝(真和志高校は3回目)	真和志高等学校 2年	比嘉安里(ひがあんり)	「時間はつづくよどこまでも」	242校
	真和志高等学校 2年	名嘉来実 (なかくるみ)		
	真和志高等学校 1年	喜納ティレル		

※過去には2003、に2006年に優勝

総評

北海道の自然の中に息づく日常の生活、人々の喜びや悲しみの表情などを撮影した八枚組のモノクローム写真で、「時間」が続いていくことをイメージして切り取り、その豊かな感性と確かな技術力や表現力が高く評価された。

九州・沖縄ブロック代表 沖縄県立真和志高等学校
 「時間はつづくよどこまでも」

